

# 前学長が経歴を詐称

福岡・純真短大

新学科設置  
申請書類で 文科省、2年不受理

純真短大(福岡市)の身経歴について「(二)学科学新設にからみ、学長が自身の経歴を偽った申請を行っていたとして、文部科学省は、同短大を運営する学校法人・純真学園(旧福田学園、福田庸之助理事長)による新たな申請を今後二年間受け付けない処分を決定。二十七日、学園側に通知した。同省は「大学の責任者による重大な不正行為」として、同短大は昨年六月、看護学科など四学科の新設を文科省に申請。提出書類には、当時学長だった山崎正行氏が自ら

文科省は同日、神戸夙

川学院大(神戸市)を運営する学校法人夙川学院に對しても、運動場を駐車場などに転用したとして、四年間の申請を受け付けない決定を下した。

純真学園・田中博理事の話(山崎前学長の経歴詐称は)学園として把握しておらず、文科省の指摘で判明した。決定を真摯に受け止め、

今後は再発防止に努める。

## 純真短大学長経歴ウソ

文科省、学科新設を不認可

文部科学省は27日、学校のコメントを出した。文科省によると、純真学法人「純真学園」(福岡市)と学校法人「夙川学院」(兵庫県西宮市)に對し、大学や学科を新設する際の申請書類に重大な記載漏れなどがあったとして、2009年度から大学や学部などの開設を認めないと通知した。不認可の期間は、純真学園が2年間、夙川学院が4年間。

私立大を巡っては、理事長によるセクハラ事件なども相次いでいることから、私立大の設置認可を審査している大学設置・学校法人審議会学校分科会は、大学を設置する学校法人などに對し「強い自覚、自省を切に求める」とする異例

のコメントを出した。文科省によると、純真学園は昨年6月、純真短大(福岡市)に4学科を増設するための申請をした際、書類に学長の経歴を偽って記載。「日本文理大助教授就任」と記述していたが、実際には専門学校の教員だった。この学長は昨年12月、任期満了で退職。同短大も同11月、申請を取り下げた。夙川学院は06年4月、神戸夙川学院大(神戸市)の開設を申請する際、運動場を同省が定めている20年間の契約で借りていたが、実際の借用期間は10年間だった。また、開学後はその土地を駐車場として転用していた。

(平成20年)2月28日(木曜日)

言説

置

衆評

局

毎日新聞 2008年(平成20年)2月28日(木)

### 純真学園などに 大学新設認めず

文科省・2004年

文部科学省は27日、学校法人・夙川学院(兵庫県西宮市)に對し4年間、同・純真学園(福岡市南区)に對し2年間、大学などの新設を認めない「不認可期間」を科すことを決め、両法人に通知した。両法人は「真摯に受け止める」と不正行為を認めているという。

不認可期間は文科省告示に基づく処分で、07年1月に処分が決まった同・奈良学園(奈良県大和郡高田市)に続

いて2、3例目。文科省によると、夙川学院は07年4月開校の神戸夙川学院大(神戸市中央区)の設置認可申請の際、借地に設置予定の運動場の借用期間を設置許可の基準を満たす20年間と申請していたが、実際は10年間の契約だった。さらに、学校法人の寄付行為変更の書類に運動場の契約事項を記載していなかった。

一方純真学園は、運営する純真短期大(福岡市南区)に新たな学科を設置する際、当時の山崎正行学長(現・法人常務理事)の経歴を偽った。「大学助教授」と記載したが、実際は専門学校教員だった。学科の新設申請は取り下げられている。

## 学科新設巡り

### 純真学園処分

文科省、2年間不受理  
大学や学科の設置申請の書類にうその記述があったとして、文部科学省は27日、大学設置基準などに基<sup>き</sup>づき、学校法人夙川学院（兵庫県西宮市）に4年間、同純真学園（福岡市）には2年間、新

たな学部や学科の設置申請を受け付けない処分を科すと決めた。両法人の理事長は「真摯<sup>しんし</sup>に受け止める」と話したという。

純真学園は、純真短大（福岡市）に看護、診療放射線などの4学科を新設することを07年6月に申請した際、山崎正行学長（当時）の経歴に虚偽の内容があった。02年4

月、06年3月に日本文理大（大分市）の助教授を務めたなどと記していたが、当時は同大に所属していなかった。学園は設

置申請を取り下げたり、「処分を厳粛に受け止める。新学科に期待してくれた方々には申し訳ない」としている。